

平成25年度 函館工業高等専門学校物質工学科 卒業研究発表会プログラム

期 日：平成26年2月3日(月) 場 所：函館高専大講義室  
 8:40 出席調査 8:45 学科主任挨拶 8:50 発表開始 17:23 学科主任の講評  
 発表6分、質疑応答3分 (ベル 一鈴:5分, 二鈴:6分, 三鈴:9分)

開始時刻	終了時刻	発表時間	講演番号	出席番号	研究題目	学生氏名	指導教員	ページ番号	座長	ベル係	マイク係
8:50	~ 8:59	0:09	1	1	共沈法によるLi <sub>7</sub> La <sub>3</sub> Zr <sub>2</sub> O <sub>12</sub> 固体電解質の作製	油谷 海斗	寿	1~2	小原先生	加澤	福士
8:59	~ 9:08	0:09	2	2	テルライトガラスの組成評価	池島 晴加	鹿野	3~4			
9:08	~ 9:17	0:09	3	3	多孔質チタニア電極内でイカ墨粒子を吸着する色素増感太陽電池の研究	一戸 建	上野	5~6			
9:17	~ 9:26	0:09	4	4	スパークプラズマ法によるLi <sub>7</sub> La <sub>3</sub> Zr <sub>2</sub> O <sub>12</sub> 固体電解質の作製	伊東 武揚	寿	7~8			
9:26	~ 9:35	0:09	5	5	亜テルル酸リチウム単結晶作製法の基礎検討	上田 千奈未	鹿野	9~10			
9:35	~ 9:44	0:09	6	6	アルギン酸-Ag複合体の合成とその抗菌評価について	小澤 樹	伊藤	11~12	鹿野先生	小島	高田
9:44	~ 9:53	0:09	7	7	ホタテガイ卵巣の酵素分解による呈味性エキスの製造に関する研究	小野 美玲	小原	13~14			
9:53	~ 10:02	0:09	8	8	カビを利用する有機化合物の変換	蠣崎 智江	宇月原	15~16			
10:02	~ 10:11	0:09	9	9	Bi-Fe-Sr-Ti-O系ペロブスカイト型酸化物焼結体の合成と誘電特性について	葛西 美咲	福島	17~18			
10:11	~ 10:20	0:09	10	10	共沈法によるLi <sub>1.5</sub> Al <sub>0.5</sub> Ti <sub>1.5</sub> (PO <sub>4</sub> ) <sub>3</sub> 固体電解質の作製	加澤 大輔	寿	19~20			
0:10											
10:30	~ 10:39	0:09	11	11	Choline骨格を有する高分子抗菌剤の開発	金澤 智美	伊藤	21~22	松永先生	太田かずみ	高橋治人
10:39	~ 10:48	0:09	12	12	Rb+を含むテラキスウロピウム(III)錯体の溶液内分光特性とCs+検知の研究	菊池 雄飛	城谷	23~24			
10:48	~ 10:57	0:09	13	13	知内産ニラ廃棄部位の抗酸化性能について	北村 葉友	清野	25~26			
10:57	~ 11:06	0:09	14	14	外来生物ヨーロッパザラボヤの付着被害縮小に向けた実験生物学的研究	小泉 亮介	藤本	27~28			
11:06	~ 11:15	0:09	15	15	ホタテ貝殻抽出物の蛍光および抗酸化性に関する研究	小嶋 佳恵	小林	29~30			
11:15	~ 11:24	0:09	16	16	アオサからのデンプン抽出とそれを用いたバイオポリマーの合成	小林 広弥	清野	31~32	藤本先生	石畑	菊池
11:24	~ 11:33	0:09	17	17	珪藻Chaetoceros neogracile 細胞内液の長鎖ポリアミン関連化合物の分析	小林 祐嵩	松永	33~34			
11:33	~ 11:42	0:09	18	18	メタルフリー色素を用いた色素増感太陽電池の研究	斉藤 汰玖耶	上野	35~36			
11:42	~ 11:51	0:09	19	19	ベンジルアンモニウムイオンを含むテラキスウロピウム(III)錯体の溶液内分光特性とCs+検知の研究	櫻井 広太	城谷	37~38			
11:51	~ 12:00	0:09	20	20	ホタテガイ精巢の酵素分解による呈味性エキスの製造に関する研究	佐々木 健太	小原	39~40			
1:00 昼休み											
13:00	~ 13:09	0:09	21	21	鉄含有汚泥によるリン吸着材に関する研究	笹谷 知靖	田中	41~42	伊藤先生	川上	広沢
13:09	~ 13:18	0:09	22	22	貝殻抽出物による蛍光体の蛍光色の制御	柴田 純平	小林	43~44			
13:18	~ 13:27	0:09	23	23	外来生物ヨーロッパザラボヤの通年熟度調査とホヤ類の遺伝学的種判別法の確立	鳥津 翔	藤本	45~46			
13:27	~ 13:36	0:09	24	24	アスパラガスハウス栽培しているリン過剰土壌への灌漑水の影響	菅井 大地	田中	47~48			
13:36	~ 13:45	0:09	25	25	杉樹皮添加によるじゃがいもそうか病防除の効果について	鈴木 陵斗	清野	49~50			
13:45	~ 13:54	0:09	26	26	結晶性亜テルル酸亜鉛作製法の検討	瀬川 龍生	鹿野	51~52	寿先生	澤田	吉川
13:54	~ 14:03	0:09	27	27	ハイドロキシアパタイトの自己組織化への貝殻抽出物の添加効果	田賀 茜	小林	53~54			
14:03	~ 14:12	0:09	28	28	ゾル-ゲル法によるLi <sub>7</sub> La <sub>3</sub> Zr <sub>2</sub> O <sub>12</sub> 固体電解質の作製	高橋 昭成	寿	55~56			
14:12	~ 14:21	0:09	29	29	保湿性と抗酸化能を併せ持つアンチエイジング素材を目指した低刺激高分子抗菌	高橋 航洋	伊藤	57~58			
14:21	~ 14:30	0:09	30	30	AE測定法による粉末無機物質の評価	高見 絵里加	鹿野	59~60			
0:10 休憩											
14:40	~ 14:49	0:09	31	31	ホタテ貝殻抽出物の蛍光および燐光体への適応	高村 知広	小林	61~62	清野先生	田井中	佐藤龍介
14:49	~ 14:58	0:09	32	32	セリウム塩を利用するα,β-不飽和エステルからα-γ-イソプレノイドエステルの合成	竹浪 寛樹	宇月原	63~64			
14:58	~ 15:07	0:09	33	33	濁流水がキングギョに与える生物学的・栄養学的影響	種田 明日香	藤本	65~66			
15:07	~ 15:16	0:09	34	34	マイクロウェーブを利用するチアジン誘導体の合成	高屋 瞳	宇月原	67~68			
15:16	~ 15:25	0:09	35	35	SrおよびCeを添加したチタン酸バリウム焼結体の合成とその性質について	鶴尾 実春	福島	69~70			
15:25	~ 15:34	0:09	36	36	ダルス色素を用いた色素増感太陽電池の研究	天満 康平	上野	71~72	小林先生	高橋桃子	岩崎
15:34	~ 15:43	0:09	37	37	糊化デンプンからの直接D-乳酸生産	徳田 溪介	上野	73~74			
15:43	~ 15:52	0:09	38	38	ホタテ卵巣中の色素タンパク質の性状分析	中村 香織	松永	75~76			
15:52	~ 16:01	0:09	39	39	杉樹皮抽出物の抗酸化性能について	鳴海 椋太	清野	77~78			
16:01	~ 16:10	0:09	40	40	キトサン-アルギン酸複合体の合成とAg粒子の導入に関する研究	野呂 健介	伊藤	79~80			
0:10 休憩											
16:20	~ 16:29	0:09	41	41	ゾル-ゲル法による酸化物薄膜合成に関する検討	福田 愛友	鹿野	81~82	田中先生	佐藤樹梨花	木村大志
16:29	~ 16:38	0:09	42	42	カビを利用するチアソリジン誘導体の変換	宮崎 翔太	宇月原	83~84			
16:38	~ 16:47	0:09	43	43	珪藻Chaetoceros neogracile 外殻の長鎖ポリアミン関連化合物の分析	森 大地	松永	85~86			
16:47	~ 16:56	0:09	44	44	スパークプラズマ法によるY置換Li <sub>7</sub> La <sub>3</sub> Zr <sub>2</sub> O <sub>12</sub> 固体電解質の作製	山口 将希	寿	87~88			
16:56	~ 17:05	0:09	45	45	メカノケミストリー効果による亜テルル酸リチウムの作製と評価	山本 麻裕	鹿野	89~90			
17:05	~ 17:14	0:09	46	46	フルーツ缶詰シロップ廃液からの連続L-乳酸生産における粉砕担体の利用	横山 真悟	上野	91~92	宇月原先生	佐々木瑠菜	須藤
17:14	~ 17:23	0:09	47	47	キノコに含まれる生理活性物質に関する研究	米田 有希	松永	93~94			